

## Frontal Assessment Battery (FAB)

氏名: \_\_\_\_\_ 様( 才 男・女) 疾患名: \_\_\_\_\_ 病巣: 右・左( )

	方法・手順	得点	採点基準	
類似性	<b>概念化</b> 「次の2つは、どのような点が似ていますか？」 バナナとオレンジ (果物) 机と椅子 (家具) チューリップとバラとヒナギク (花)	3	3つとも正答	(回答)
		2	2つ正答	
		1	1つ正答	
	のみヒント可: 完全な間違いの場合や「皮がある」など部分的な間違いの場合は「バナナとオレンジはどちらも…」とヒントを出す。ヒントなし	0	正答なし	
語の流暢性	<b>柔軟性</b> 「‘か’で始まる単語をできるだけたくさん言ってください。ただし、人の名前や固有名詞は除きます」 制限時間は60秒。最初の5秒間反応がなかったら「例えば、紙」とヒントを出す。さらに10秒間黙っていたら「‘か’で始まる単語なら何でもいいですから」と刺激する。  同じ単語の繰り返しや変形(傘、傘の柄など)、人の名前、固有名詞は正答としない。	3	10語以上	(回答)
		2	6～9語	
		1	3～5語	
		0	2語以下	
運動系列	<b>運動プログラミング</b> 「私がすることをよく見ておいてください」 検者は左手で Luria の系列「拳 fist - 刀 edge - 掌 palm」を3回実施する。「では、右手で同じことをしてください。はじめは私と一緒に、次は独りでやってみてください。」と言う。 (メモ)	3	被検者独りで、正しい系列を6回連続してできる	
		2	被検者独りで、正しい系列を少なくとも3回連続してできる	
		1	被検者独りではできないが、検者と一緒に正しい系列を3回連続してできる	
		0	検者と一緒でも正しい系列を3回連続することができない	
葛藤指示	<b>干渉刺激に対する感受性</b> 「私が1回叩いたら、2回叩いてください」 被検者が指示を理解したことを確かめてから、次の系列を試行する: 1 - 1 - 1 次は、「私が2回叩いたら、1回叩いてください」 被検者が指示を理解したことを確かめてから、次の系列を試行する: 2 - 2 - 2 そして、つぎの系列を実施する 1 - 1 - 2 - 1 - 2 - 2 - 2 - 1 - 1 - 2	3	間違いなく可能	(メモ)
		2	1, 2回の間違いで可能	
		1	3回以上の間違い	
		0	被検者が4回連続して検者と同じように叩く	
Go/No-Go	<b>抑制コントロール</b> 「私が1回叩いたら、1回叩いてください」 被検者が指示を理解したことを確かめてから、次の系列を試行する: 1 - 1 - 1 次は、「私が2回叩いたら、叩かないでください」 被検者が指示を理解したことを確かめてから、次の系列を試行する: 2 - 2 - 2 そして、つぎの系列を実施する 1 - 1 - 2 - 1 - 2 - 2 - 2 - 1 - 1 - 2	3	間違いなく可能	(メモ)
		2	1, 2回の間違いで可能	
		1	3回以上の間違い	
		0	被検者が4回連続して検者と同じように叩く	
把握行動	<b>環境に対する被影響性</b> 「私の手を握らないでください」 被検者に両手の手掌面を上に向けて膝の上に置くよう指示する。検者は何も言わないか、あるいは被検者の方を見ないで、両手を被検者の手の近くに持って行って両手の手掌面に触れる。そして、被検者が自発的に検者の手を握るかどうかを見る。もし、被検者が検者の手を握ったら、「今度は、私の手を握らないでください」と言って、もう一度繰り返す。	3	被検者は検者の手を握らない	
		2	被検者は戸惑って、何をすればいいのか尋ねてくる	
		1	被検者は戸惑うことなく、検者の手を握る	
		0	被検者は握らなくともいいと言われた後でも、検者の手を握る	
検査者:	合計	/ 18		